

事業シート(令和4年度決算)

事業名	21800 環境都市推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	1	総務管理費		根拠計画		環境基本計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	19	環境政策費					
担当課	森林・環境政策部 環境政策課	内線	2283							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地球環境の保全と市民の環境意識の向上及び具体的な行動や参画を促す。	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の開催</li> <li>・高山市自然エネルギーによるまちづくり検討委員会の開催</li> <li>・市民等による自然エネルギー利用の普及啓発</li> <li>・SDGsの目標達成につながる環境配慮行動の促進</li> </ul>
----	------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
自然エネルギーによる電力の創出量(年間)	未確定	未確定	90,000MWh
「自然環境の保全や自然エネルギーの活用をはじめ地球環境を守る取組が進んでいる」と感じている市民の割合	47.0%	40.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		4,250	3,582	1,340	1,190	390	△ 3,192
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他( )						
一般財源		4,250	3,582	1,340	1,190	390	△ 3,192
個票枝番	主な事業内容						
	環境審議会	410	273	410	410	164	△ 109
	自然エネルギーによるまちづくり検討委員会	530	149	530	530	100	△ 49
	森のエコハウス施設修繕等	458	458	200	50	0	△ 458
	環境政策顧問の設置	2,640	2,640				△ 2,640

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額	
要求額		財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,649		1,203	1,203	△ 137	
1,649		1,203	1,203	△ 137	
査定額	査定額				
273					
530					
200					

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の開催(3回)</li> <li>・自然エネルギーによるまちづくり検討委員会の開催(1回)</li> <li>・木質バイオマスによる熱供給事業の視察者 38人</li> <li>・環境政策顧問による、環境政策・まちづくり政策など重要政策の推進を図るとともに、各施策を立案・実行していける職員研修を実施(4回)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、各種事業を計画通り開催することができなかった。</li> <li>・環境政策顧問研修については、人口急減社会における市としての対応や課題の抽出、問題解決、政策立案の手法などに関するスキル習得につながった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本条例及び環境基本計画の基本理念、将来像の実現に向けた取り組みを推進する。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の開催(2回)</li> <li>・自然エネルギーによるまちづくり検討委員会の開催(1回)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境審議会の審議によって、環境施策の推進を図ることができた。</li> <li>・自然エネルギーによるまちづくり検討委員会の審議によって木質バイオマスに加え、小水力発電や地熱発電等市内の再生可能エネルギーのポテンシャルを活かした脱炭素のまちづくりの方向性を確立することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本条例及び環境基本計画の基本理念、将来像の実現に向けた取り組みを推進する。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・自然エネルギー利用と普及啓発の推進に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度決算)

事業名	21820 自然エネルギー普及促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出		
			項	1	総務管理費		根拠計画				環境基本計画、地球温暖化対策地域推進計画、過疎地域持続的発展計画
			目	19	環境政策費						
担当課	森林・環境政策部 環境政策課	内線	2283								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・自然エネルギーの利用による暮らしの豊かさを実感できるまちづくりを推進する。	概要	・市民や事業者による木質バイオマスなどの自然エネルギー設備の導入を促進する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
自然エネルギーによる電力の創出量(年間)	未確定	未確定	90,000MWh
二酸化炭素(CO2)削減量(年間)	未確定	未確定	12.4万トン

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		14,358	9,466	12,170	32,440	9,574	108
特定財源	国費( )						
	県費(太陽光発電設備等設置事業費 10/10)				21,000	1,122	1,122
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	10,000	8,800	8,000	8,000	7,000	△ 1,800
一般財源		4,358	666	4,170	3,440	1,452	786
個票枝番	主な事業内容						
	木質バイオマス活用促進事業補助金	9,777	6,389	8,000	6,736	6,126	△ 263
	未利用間伐材の搬出促進	3,800	2,456	3,000	3,000	1,733	△ 723
	自然エネルギー活用支援	220	60	1,170	1,170	60	0
◎ 1	自家消費型太陽光発電設備等導入補助金				21,000	1,122	1,122
	指定避難所太陽光発電等設備点検、修繕				534	534	534

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額	
要求額		財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,262		36,220	36,220	24,050	
21,000		21,000	21,000	21,000	
15,262		15,220	10,220	6,050	
査定額		査定額			
8,000					
2,800					
220					
21,000					
4,200					

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベレットストーブ等導入台数 66台</li> <li>積まマイカーによる未利用間伐材収集量 565t</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の駅プロジェクトと積まマイカーの運行によって地域の未利用材を木質燃料として利用するエネルギーの地産地消を促進することができた。</li> <li>地域における自然エネルギー導入に向けた取組みにおいて、アドバイザーの派遣など自然エネルギー活用支援制度の活用が図られた。</li> <li>省エネルギーの促進と再生可能エネルギーの導入による二酸化炭素排出量実質ゼロの取組みを一体的に推進するため、高山市新エネルギービジョンと高山市地球温暖化対策地域推進計画を統合した第二次高山市地球温暖化対策地域推進計画を策定した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間施設における木質バイオマス熱供給事業の普及を促進し、木質バイオマスの需要拡大を図る。</li> <li>地域における自家消費型エネルギー活用の促進を図る。</li> <li>第二次高山市地球温暖化対策地域推進計画に基づき、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取り組み、気候変動への適応などにつながる具体的な取り組みを進める。</li> </ul>

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベレットストーブ等導入台数 63台</li> <li>積まマイカーによる未利用間伐材収集量 338t</li> <li>自家消費型太陽光発電設備等導入件数 2件</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>木の駅プロジェクトと積まマイカーの運行によって地域の未利用材を木質燃料として利用するエネルギーの地産地消を促進することができた。</li> <li>地域における自然エネルギー導入に向けた取組みにおいて、アドバイザーの派遣など自然エネルギー活用支援制度の活用が図られた。</li> <li>自家消費型太陽光発電設備等導入補助金については、財源となる県支出金の交付決定が9月となり、募集期間が短かったため、申請件数が伸びなかった。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間施設における木質バイオマス熱供給事業の普及を促進し、木質バイオマスの需要拡大を図る。</li> <li>地域における自家消費型エネルギー活用の促進を図る。</li> <li>脱炭素先行地域の選定に向けて取り組むなど、第二次高山市地球温暖化対策地域推進計画に基づき、再生可能エネルギーの導入や省エネルギー、気候変動への適応につながる具体的な取り組みを進める。</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域主導による自然エネルギー活用に対する支援に必要な経費を計上</li> <li>自家消費型太陽光発電設備等導入に対する支援に必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

### 主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	21820 自然エネルギー普及促進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	森林・環境政策部環境政策課
枝番・内容	1 自家消費型太陽光発電設備等導入補助金		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2282	
		<input type="checkbox"/>		目		19	環境政策費	作成年月	R5.8	

### 事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内における脱炭素の推進と安心安全を確保するため	概要	・市民自らが居住する住宅への太陽光発電設備及び蓄電池の設置に対する支援
----	---------------------------	----	-------------------------------------

#### [参考] R3決算(Do-Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

#### [参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

#### R4決算(Do-Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	21,000
	最終	21,000
決算額		1,122
対前年度増減額(決算)		1,122

#### R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	21,000
主な経費	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		21,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	・自家消費型太陽光発電設備等導入件数 2件
[評価等]	・財源となる県支出金の交付決定が9月となり、募集期間が短かったため、申請件数が伸びなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input checked="" type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	市民が自ら居住する住宅への太陽光発電設備及び蓄電池の設置に対し支援する  <b>[補助対象]</b> ①太陽光発電設備 70千円/kW(上限5kW) ②蓄電池 価格(工事費込み・税抜き)の1/3の額(上限5kWh) ・蓄電池の補助は太陽光発電設備と同時設置する場合に限定で、155千円/kWh(工事費込み・税抜き)以下かつ4,800Ah・セル未満 ・余剰電力の売電は可能(再生可能エネルギーの固定買取制度及び自己託送の利用は不可)  <b>[財源]</b> 県支出金 10/10(岐阜県太陽光発電設備等設置費補助金) 県の補助金実施期間:令和4年度～令和5年度の2年間
[スケジュール]	4月～ 実施



事業シート(令和4年度決算)

事業名	21850 生物多様性保全推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出	
			項	1	総務管理費		環境基本計画、生物多様性ひだたかやま戦略、過疎地域持続的発展計画			
			目	19	環境政策費		根拠計画			
担当課	森林・環境政策部 環境政策課	内線	2283							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・その土地本来の生態系の保全や里地里山の保全と利用の推進などにより、生物多様性の保全を図る。	概要	・自然環境学習や山の自然学校による自然保護の必要性の啓発や自然と親しむ機会の提供 ・土地本来の木を植樹する「いのち森づくり」の実施 ・特定外来生物に関する知識の普及や防除活動の実施
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
特定外来生物防除活動団体数	11団体	12団体	-
特定外来生物防除活動参加者数(延べ人数)	154人	161人	-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		9,129	7,741	8,210	8,210	7,230	△ 511
特定財源	国費( )						
	県費(生物多様性保全推進事業費1/2)		3,945			2,012	△ 1,933
	その他( )						
一般財源		9,129	3,796	8,210	8,210	5,218	1,422
個票枝番	主な事業内容						
	自然環境学習(五色ヶ原の森委託分)	2,500	2,674	2,500	2,500	2,769	95
	いのちの森づくり(苗木植樹等)	1,450	830	890	890	45	△ 785
	特定外来生物の防除・啓発	4,444	4,051	4,300	4,300	4,024	△ 27

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		9,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,982	8,730	8,730	520	
2,150	2,150	2,150	2,150	
6,832	6,580	6,580	△ 1,630	
査定額	査定額			
2,940				
970				
4,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・自然環境学習の開催 16校 621人 ・山の自然学校の開催 1回 25人 ・いのちの森づくり植樹の実施 24人 ・特定外来生物講習会、出前講座の開催 4回 73人
評価等	・乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習を市内小中学校が積極的に行った。 ・特定外来生物防除講習会や出前講座により、民間団体や町内会の自主的な防除活動につながった。 ・市内民間企業との連携により植樹を行うなど、新たないのちの森づくりの取り組みが進められた。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、各種事業を計画通り開催することができなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定 ・引き続き自然環境学習の機会を提供するとともに、市民による主体的な生物多様性保全の取り組みにつながるような働きかけを進める。

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・自然環境学習の開催 17校 719人 ・山の自然学校の開催 5回 71人 ・特定外来生物講習会、出前講座の開催 4回 48人
評価等	・市内小中学校を対象として乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習を行い、地域の自然とのふれあいの場を提供した。 ・特定外来生物防除講習会や出前講座により、民間団体や町内会の自主的な防除活動につながった。 ・親子で参加できる山の自然学校を開催し、自然環境に対する意識の向上を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・引き続き自然環境学習の機会を提供するとともに、市民による主体的な生物多様性保全の取り組みの拡大を図る。

担当課 予算要求 ポイント	・生物多様性の保全と啓発に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和4年度決算)

事業名	62300 自然公園等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	地域特性の保全と活用、創出		
			項	2	観光費		根拠計画				環境基本計画、過疎地域持続的発展計画
			目	3	自然公園費						
担当課	森林・環境政策部 環境政策課	内線	2283								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域特有の自然資源や希少動植物、自然公園等の保全と利用の推進などにより、自然環境の保全と活用を図る。	概要	・国立公園、県立自然公園等の適正利用やユネスコ世界自然遺産、ジオパーク、ユネスコエコパークの取り組みの推進 ・乗鞍山麓五色ヶ原の森や既設の登山道、自然公園施設の維持管理等、適正な利用と利用者の安全確保の推進
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「自然環境の保全や自然エネルギーの活用をはじめ地球環境を守る取組が進んでいる」と感じている市民の割合	47.0%	40.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		97,909	87,336	93,664	94,564	90,250	2,914
特定財源	国費(中部山岳国立公園活性化事業費1/2)						
	県費(乗鞍スカイライン道路/パトロール事業委託金10/10等)	13,710	13,155	13,980	13,980	14,316	1,161
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			10,000	10,000	10,000	10,000
一般財源		84,199	74,181	69,684	70,584	65,934	△ 8,247
個票枝番	主な事業内容						
	乗鞍山麓五色ヶ原の森の保全・管理	35,410	32,734	24,640	25,590	24,681	△ 8,053
	乗鞍スカイラインの適正利用の推進	23,410	21,713	32,465	32,465	32,109	10,396
	エコパークの推進	990	881	1,020	1,020	926	45
◎ 1	ジオパークの推進	14,500	14,500	13,850	13,850	13,090	△ 1,410
	登山道管理	9,950	9,406	9,710	9,710	8,663	△ 743
	県中部山岳国立公園活性化推進協議会負担金	12,500	7,623	11,500	11,500	10,291	2,668

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		90,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
138,264	107,384	107,784	14,120	
14,251	14,400	14,400	420	
		30,000	20,000	
124,013	92,984	63,384	△ 6,300	
査定額	査定額			
57,200	指定管理委託料、管理道修繕、20周年記念事業の実施			
15,965				
910				
8,000				
13,440				
11,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森の入り込み 2,311人</li> <li>乗鞍スカイラインの入り込み推計 42,639人</li> <li>山の日自然公園ガイドツアーの実施 1回 16人</li> <li>岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会による活性化事業の実施</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境保全と地域振興のバランスを考慮した事業を推進する必要がある。</li> <li>国立公園満喫プロジェクトや岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会など、国、県、関係団体等との連携が強化され、持続可能な地域活性化に向けた体制強化が図られた。</li> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森については、コロナ禍で休業日が多い中、一定数の入込を確保するとともに、高い満足度を得ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、乗鞍スカイラインや乗鞍山麓五色ヶ原の森について、エコツーリズムの視点による利用促進のあり方に関する検討を進める。</li> <li>中部山岳国立公園及び周辺地域については、中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会や岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会、飛騨山脈ジオパーク推進協会のほか、地元関係団体等と連携を図り、自然保護と地域活性化の一体的な取組みを推進する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森の入り込み 3,452人</li> <li>乗鞍スカイラインの入り込み推計 65,023人</li> <li>岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会による活性化事業の実施</li> <li>飛騨山脈ジオパーク構想の取組みを推進するため、一般社団法人飛騨山脈ジオパーク推進協会を設立</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境保全と地域振興のバランスを考慮した事業を推進する必要がある。</li> <li>国立公園満喫プロジェクトや岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会など、国、県、関係団体等との連携により、地域活性化に向けた取組みの検討や各種事業を実施し、地域の魅力の向上を図ることができた。</li> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森については、新型コロナウイルス感染症に対応した実施方法の改善や積極的な情報発信などにより、過去3年間で最も多い入込を確保するとともに、高い満足度を得ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、乗鞍スカイラインや乗鞍山麓五色ヶ原の森について、エコツーリズムの視点による利用促進のあり方に関する検討を進める。</li> <li>中部山岳国立公園及び周辺地域については、中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会や岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会、飛騨山脈ジオパーク推進協会のほか、地元関係団体等と連携を図り、自然保護と地域活性化の一体的な取組みを推進する。</li> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森について、R5に開山20周年を迎えることから、あらためて魅力や価値を広く市民等に発信するため、記念事業を実施する。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗鞍山麓五色ヶ原の森の登山道、山小屋等の修繕に必要な経費を計上</li> <li>乗鞍スカイラインの保護と利用に必要な経費を計上</li> <li>飛騨山脈ジオパーク構想の推進に必要な経費を計上</li> <li>登山道の維持、安全確保等に必要な経費を計上</li> <li>中部山岳国立公園及び周辺地域の活性化の推進に必要な経費を計上</li> </ul>
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・五色ヶ原の森20周年記念事業に必要な経費を計上

### 主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	62300 自然公園等管理事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	森林・環境政策部環境政策課
			<input checked="" type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		6	商工費		
枝番・内容	1 ジオパークの推進	<input type="checkbox"/> その他重要事業		2		観光費	内線	2282	
		<input type="checkbox"/>		3		自然公園費	作成年月	R5.8	

### 事業の目的・概要(Plan)

目的	飛騨山脈の成り立ちにより形成された地形地質(ジオ)、自然(エコ)、観光(ツーリズム)の融合による自然体験プログラムの造成やプロモーション活動を充実するため、社会的、法的地位の確立した組織を設立し、持続可能な地域づくりの実現と松本高山BigBridge構想への貢献を図る。	概要	一般財団法人の設立及び運営支援、業務委託の実施によるジオパーク活動の推進
----	---	----	--------------------------------------

### [参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	14,500
	繰越	
	補正等	
	最終	14,500
決算額		14,500
対前年度増減額(決算)		0

### [参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	13,850	
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会負担金</li> <li>・一般財団法人運営補助金</li> <li>・自然体験プログラム造成事業等委託料</li> <li>・一般財団法人設立経費</li> </ul>		
	対前年度増減額(当初予算)		△ 650

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

### R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	13,850
	繰越	
	補正等	
	最終	13,850
決算額		13,090
対前年度増減額(決算)		△ 1,410

### R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	8,000	
主な経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人飛騨山脈ジオパーク推進協会補助金</li> </ul>		
	対前年度増減額(当初予算)		△ 5,850

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会の運営支援</li> </ul> <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学等との連携による継続的な調査研究により飛騨山脈特有の地形地質データ(ジオサイト)が蓄積されている。</li> <li>・地元小中学生等を対象としたジオ学習や出前講座等の開催により、地域へのジオパーク活動の理解促進につながった。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然体験プログラムの造成やプロモーション活動を充実するため、社会的、法的地位の確立した組織を設立し、持続可能な地域づくりの実現と松本高山BigBridge構想への貢献を図る。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会の運営支援</li> <li>・一般財団法人の設立及び運営支援</li> <li>・自然体験プログラムの造成やプロモーション活動、教育促進事業の実施</li> </ul> <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月 飛騨山脈ジオパーク推進協議会負担金の支出</li> <li>・6月 一般財団法人の設立</li> <li>・7月 一般財団法人補助金の支出、事業委託の発注</li> </ul>	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨山脈ジオパーク推進協議会の運営支援</li> <li>・一般財団法人の設立及び運営支援</li> <li>・自然体験プログラムの造成やプロモーション活動、教育促進事業の実施</li> </ul> <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人飛騨山脈ジオパーク推進協会を設立し、自然体験プログラムの造成やプロモーション活動、教育促進事業等を実施し、地域の貴重な資源の発掘、プロモーション、地域の若者等への周知に努めた。</li> </ul>	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然体験プログラムの造成、プロモーション活動、教育促進事業などを実施し、持続可能な地域づくりの実現と松本高山BigBridge構想への貢献を図る。</li> </ul> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人飛騨山脈ジオパーク推進協会の運営支援</li> </ul> <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月～実施</li> </ul>	